

# いつもの減量が市民の力

## 宝地区住民が視察研修

宝地域コミュニティセンター運営委員会の呼びかけで、宝地区の自治会、婦人会、老人クラブの代表ら五十一人が地域のごみ減量化と環境美化に取り組みようと大月都留広域事務組合を視察しました。

一行は、ごみ処理の過程や施設を見学した後、都倉市長と対話集会を行い、住民が当番制で各地区

のごみステーションの周辺美化活動を推進していくことや将来的には、ごみの分別収集についても取り組みたいなどの積極的な意見が出されました。

市内全域で利用されている生ごみ処理容器四〇〇基のうち四分の一を宝地区で占めており、ごみ減量への関心の高さが伺えます。



## 「甲斐路塾」が 開催されました

生甲斐のある生活の場として住んでよかったと思えるようなふるさとづくりを促進させることを目的に、十二月四日、山梨県南都留地方振興事務所の主催により開催されました。

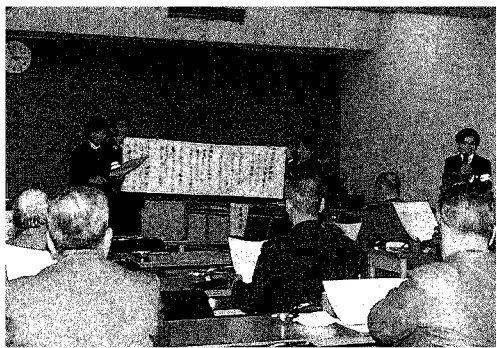
本年度は「ふるさとの伝統文化」

をテーマとした講演会と地域の伝統芸能が紹介され、都留市からは細野神楽愛好会が出演し高評でした。

## 高齢者交通安全指導員 講習会が開かれました

高齢者の交通安全の推進と交通事故防止をめざして、十一月二十八日、市役所で市内の老人クラブ会長さんを対象に都留市高齢者交通安全指導員講習会が開催されました。講習会では、都留警察署交通係長岡憲雄氏が高齢者の身体的特性をふまえた「高齢者と交通安全について」の講演を行い、安全運動の推進について理解を深めました。

- ◎急いでいる時でも必ず近くの横断歩道を渡りましょう。
- ◎信号が黄色になったら歩行者



用信号が青の点滅を始めたならば次の青になるまで待ちましょう。

◎夜間は車の速度や遠近が分かりにくくなるので、外出する場合は明るい色の服や反射材を身につけ、ドライバーからよく見えるようにしましょう。

## 歳末福祉 バザーのお礼

自治会連合会のご協力のもとに市民の皆さまの善意の寄付物品、七、一六二点が集まり、十二月二日文化会館で福祉バザーが行われました。

なお、収益金（一九七万三〇五円）は恵まれない人々のために有効に利用させていただきます。ありがとうございます。

都留市社会福祉協議会



## 奨学資金にと

### 三〇〇〇万円寄付

都留市出身で現在横浜市にお住まいの奥秋彦之さんから、奨学資金に使ってほしいと三〇〇〇万円の寄付がありました。

奥秋さんは、これまでも度々、高額の寄付をされ、現在都留文科大学の奨学金として運用されています。

## 寄贈 (敬称略)

- 老人保健施設「つる」  
の施設充実のために
- 車椅子32台・吸引機1台
  - 車椅子スクール1台
  - 都留ライオンズクラブ
  - ベンチ用長座椅子・訓練用さらし紐・お手玉
  - 都留市和裁ボランティアグループ

## 市内小・中学校へ

- 薬物乱用防止運動推進ビデオ  
都留ライオンズクラブ
- 花瓶45個・ちりとり20個
  - 夏狩一六二二 小林与一
  - 市立病院へ
  - ブナの木外五本
  - 都留ロータリークラブ

## 叙勲等受彰者 (敬称略)

- 勲七等宝冠章 中央三丁目 佐々木せつ子
- 黄綬褒章 大野二五三六 小林 明
- 法務大臣表彰 田原三丁目 棚本 安男
- 上谷三丁目 梶原 清
- 人権擁護委員 (敬称略)
- 小泉 繁子 一丁目十一―五
- 重森 幹成 小野八一九